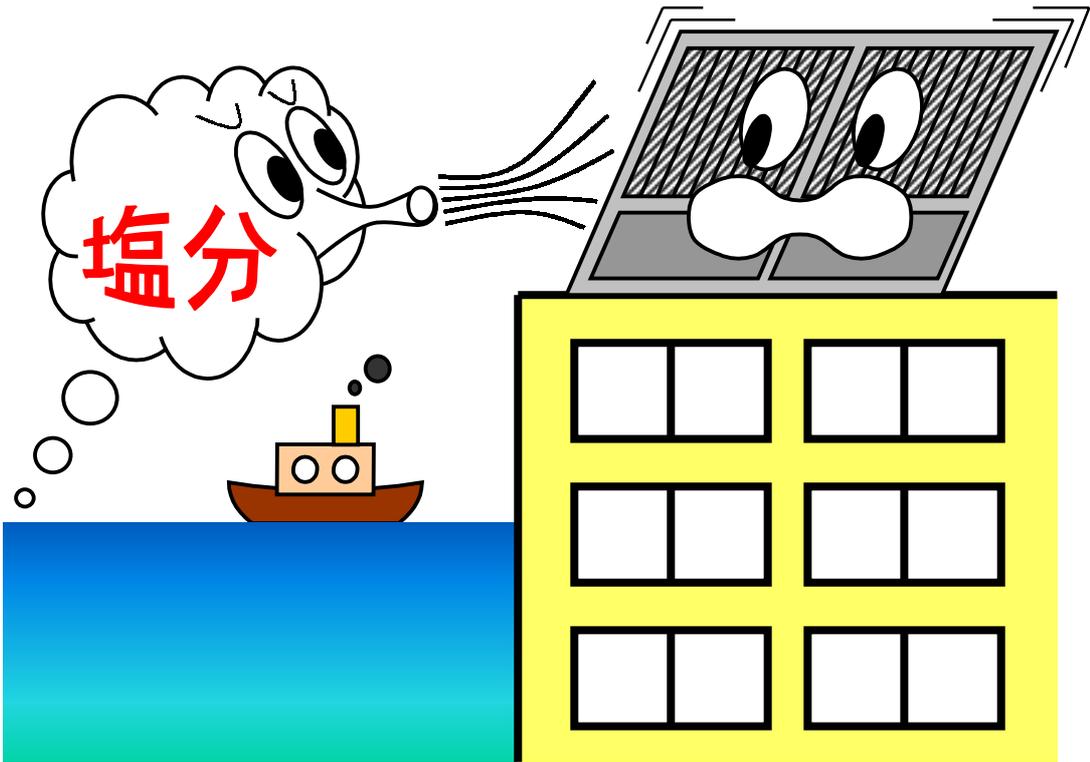


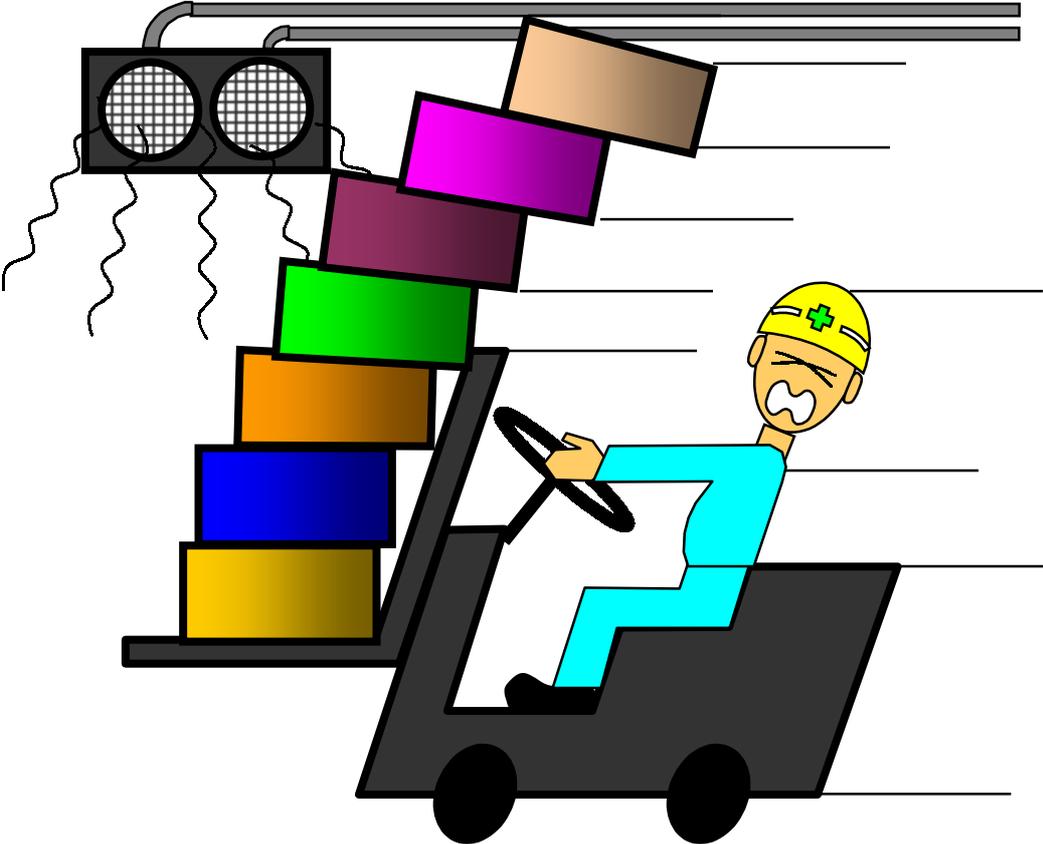
【事例 - 37】 冷凍事業所のヒヤリハット(7)

<p>内 容</p>	<p>充てんする冷媒ガスを勘違いして圧力上昇</p>
<p>状 況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ R 1 2 冷凍設備の冷媒の漏えいを修理した後、規定量まで冷媒ガスを充てんしたところ、凝縮器の圧力計が異常に高い値を示した。充てんした冷媒ガスの残ガス容器を見たら、R 2 2であった。
<p>想 定 される 事 故</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高圧遮断装置の作動 ・ 安全弁から冷媒ガスの噴出 ・ 冷媒配管からの冷媒ガスの漏えいや破裂
<p>概略図</p>	
<p>対 策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 充てん容器のガスの種類は、指差呼称で確認 ・ 不要な充てん容器の保管を禁止

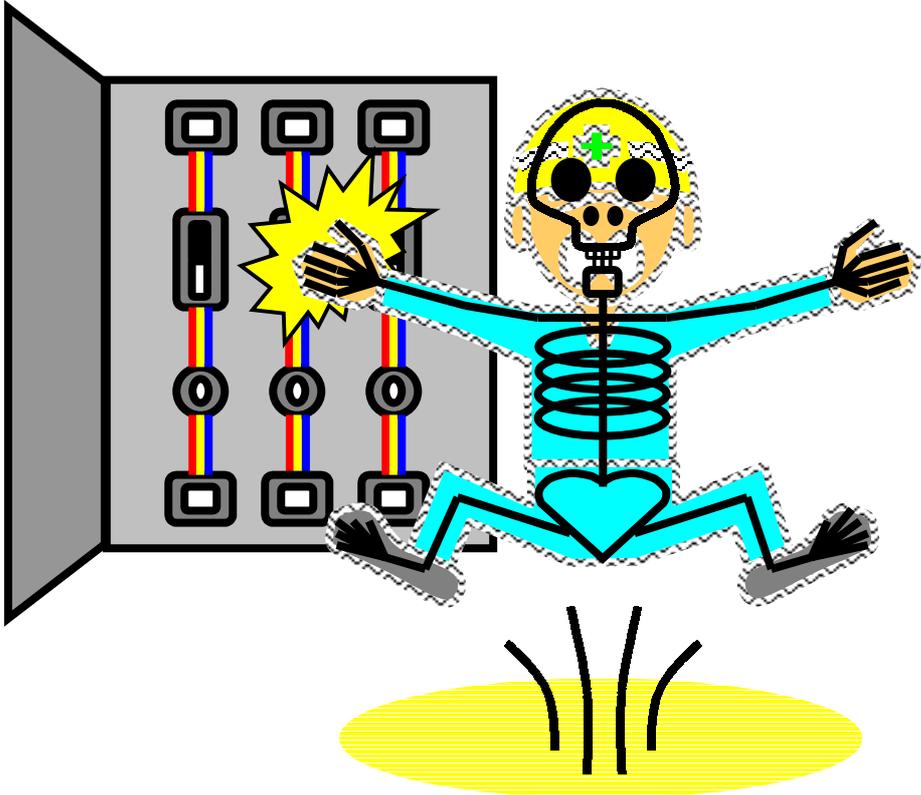
【事例 - 38】 冷凍事業所のヒヤリハット(8)

<p>内 容</p>	<p>冷媒配管の点検の不徹底と塩害による腐食の進行</p>
<p>状 況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・海際のビルの屋上に設置したR22冷凍設備の空冷凝縮器のフィンを清掃中、腐食が進み剥離してしまう部分が見受けられたので、冷媒配管を点検したところ、指で押せばへこみそうなほど腐食が進行している部分があった。
<p>想 定 さ れ る 事 故</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・熱交換の効率低下による安全装置の作動 ・冷媒配管からの冷媒ガスの漏えい
<p>概略図</p>	
<p>対 策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・塩害を考慮した機器の選定 ・塩害にポイントをおいた点検マニュアルの作成と徹底

【事例 - 39】 冷凍事業所のヒヤリハット(9)

内 容	冷媒配管にフォークリフトの積荷があわや衝突
状 況	・アンモニア冷凍設備を使用する冷蔵倉庫内で、フォークリフトにより荷役作業をしていたところ、側壁に沿って敷設された冷媒配管に積荷がぶつかりそうになった。
想 定 される 事 故	・冷媒配管の破損によるガスの漏えい ・漏えいしたガスによる凍傷などの人身事故
概略図	
対 策	・冷媒配管など冷媒設備の設置位置の変更や防護柵の設置 ・荷物の保管場所やフォークリフトの通路の変更 ・フォークリフトによる荷積高さの制限 ・荷役の作業員や関連会社の従業員に対する保安教育の徹底

【事例 - 40】 冷凍事業所のヒヤリハット(10)

<p>内 容</p>	<p>操作盤の表示ランプソケットの交換中に感電事故</p>
<p>状 況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ R 2 2 冷凍設備の操作盤に設けた表示ランプのソケットを交換するため、盤の扉を開けて作業していたところ、突然、生かしたままの 24V の制御電源に触れ感電した。
<p>想 定 される 事 故</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感電による人身事故
<p>概略図</p>	
<p>対 策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気設備の点検や修理は、低圧といえども停電作業が基本 ・ 「電源切断」や「作業中」などの適切な表示や連絡の励行